

# 「平成17年度奈良県食品衛生監視指導計画」の策定について

## 1 背景

BSE問題や偽装表示問題などを契機に高まった、食品の安全性に対する国民の不安や不信を踏まえ、食品の安全性に関するリスク評価を行う食品安全委員会の設置を含む、国民の健康の保護を目的とした包括的な食品の安全性を確保するための法律が公布される。

食品安全基本法（平成15年法律第48号）

平成15年5月23日公布

平成15年7月1日施行

健康影響評価（リスク評価）、リスク管理、リスクコミュニケーションからなる「リスク分析」という食品の安全性を確保するための新たな手法が制度として整備される。

食品衛生法に基づく食品衛生規制は、リスク分析のうち、リスク管理の重要な役割を担うものである。

このため、食品の安全性の確保のための施策の充実を通し、国民の健康の保護を図ることを目的として、食品衛生法等の一部を改正する法律が公布（平成15年5月30日）される。